

- ※ 発表者と座長は、受付で出席の登録をしてください。
- ※ 参加者で申込みがお済みでない方は、受付にて申込手続きと参加費の支払いを行ってください。

第1日目 2017年9月25日(月)

受付開始 8:30

特別講演

- 9月25日(月) **文教スカイホール**
13:55-15:00

「原子力災害と放射線リスク：チェルノブイリと福島を経験から」

山下 俊一氏(長崎大学理事・副学長)

一般発表

- 9月25日(月) **午前Ⅰの部** **A会場**
【1. 廃棄物地盤】 9:30-11:05

座長：中野 正樹(名古屋大学)

豊島廃棄物等処分地における電磁法探査による埋設ドラム缶の検出について

山中 稔(香川大学)

ドローン撮影画像の SfM 解析を用いた除染仮置場キャッピングの破損危険部の推定に関する研究

中山 裕文(九州大学)

雑草類が混入した土壌からの水質汚濁成分等の流出挙動に関するライシメーター試験

遠藤 和人(国立環境研究所)

一般廃棄物焼却残渣固化式処分場の地震時挙動に関する研究

三反畑 勇(安藤ハザマ)

最終処分場における斜面問題の考え方に関する一考察

大野 博之(環境地質)

配向角の異なる軟プラスチック混合土のせん断特性と内部構造観察

高井 敦史(京都大学)

- 9月25日(月) **午前Ⅱの部** **A会場**
【2. 有効活用1】 11:20-12:55

座長：佐藤 研一(福岡大学)

アスファルト廃材の地盤材料としての性質

佐藤 厚子(寒地土木研究所)

アスファルト廃材の混合による砂質土の繰返し強度向上に関する研究

横浜 勝司(北海道大学)

廃ガラス再生砂礫およびその混合土の物理・力学特性について

橋本 篤(関西地盤環境研究センター)

災害廃棄物・津波堆積物を想定した砂・粘土混合土の物性把握と有効利用への提案

中野 正樹(名古屋大学)

廃石膏ボードの再資源化のためのしらすを用いたフッ素除去・不溶化方法の検討

福永 隆之(鹿児島工業高等専門学校)

地盤材料として利用する副産物の有効活用推進に向けた課題と展望

肴倉 宏史(地盤工学会「社会実装に向けた新しい地盤環境管理と基準に関する研究委員会」副産物有効活用ワーキンググループ)

- 9月25日(月) **午後Ⅰの部** **A会場**
【3. 有効活用2】 15:15-16:50

座長：田本 修一(寒地土木研究所)

火山灰質土の土壌熱伝導率に関する考察

鍋島 康之(明石工業高等専門学校)

阪神高速大和川線シールド工事における「建設汚泥」統合管理システムの開発・運営と埋立用資材としての活用事例

浜野 廣美(大阪ベントナイト事業協同組合)

地下水の排水および粘土の脱水効果を高める導水ホースの開発と適用

白石 幸基(長崎大学)

機械脱水処理土で構築した盛土の地盤工学的特性

片桐 雅明(日建設計シビル)

浚渫土砂ブロックの材料特性と道路構造設計

笠間 清伸(九州大学)

一般廃棄物焼却残渣固化式処分地盤における吸湿・潮解に伴う物質移動及び孔隙変化に関する研究

小宮 哲平 (九州大学)

● 9月25日(月) 午前Ⅰの部 B会場
【8. 不溶化】 9:30-11:05
座長: 三浦 俊彦 (大林組)

使用済 Mg 系吸着材に及ぼす溶液 pH の影響—垂ヒ酸及びヒ酸の溶出挙動について

杉田 創 (産業技術総合研究所)

自然由来でヒ素を含有・溶出して酸性化リスクのあるトンネル掘削土砂に対する酸化マグネシウム系材料を用いた酸性化対策・ヒ素不溶化処理に関する検討

大山 将 (鴻池組)

不溶化資材を添加した土壤中での溶存有機物複合態鉛の不溶化

加藤 雅彦 (明治大学)

重金属汚染土壌に対する鉱物学的考察に基づく不溶化材の高度化

岡田 雄臣 (京都大学)

不溶化処理土の長期安定性に関する検討

松山 祐介 (太平洋セメント)

バッチ試験による天然材料のヒ素・ホウ素の吸着性に関する一考察

田本 修一 (寒地土木研究所)

● 9月25日(月) 午前Ⅱの部 B会場
【9. 浄化技術】 11:20-12:55
座長: 隅倉 光博 (清水建設)

鉄粉と超電導磁気分離を使った土壌洗浄技術の開発とその実用化事例

伊藤 圭二郎 (鹿島建設)

重金属用吸着鉄粉の耐久性評価

古田 智之 (神戸製鋼所)

還元地盤による地下水中のヒ素吸着特性評価

佐藤 毅 (鹿島建設)

酸性化する上総層群泥岩の中性化処理

赤司 かがり (九州産業大学)

気泡シールド工事から発生する気泡混合土の環境影響評価

三浦 俊彦 (大林組)

生態系に配慮した河床堆積物(軟弱地盤)の地盤改良に関する検討

小澤 一喜 (鹿島建設)

● 9月25日(月) 午後Ⅰの部 B会場
【10. VOC・放射性物質】 15:15-16:50
座長: 保高 徹生 (産業技術総合研究所)

異なる粒状材料における VOC 流体の残留挙動の評価

塩田 絵里加 (熊本大学)

Migration of LNAPL when subject to cyclic groundwater fluctuation

Giancarlo Flores (Kyoto University)

室内土槽を用いた模擬油汚染地盤の非掘削浄化実験の浄化効率に関する研究

棚橋 秀行 (大同大学)

有機塩素系化合物による地盤汚染浄化に用いるバイオステミュレーション工法の改良

伊藤 浩 (東急建設)

油汚染土壌の酸素消費速度に着目したランドファーマーミングの高効率化

河村 大樹 (熊谷組)

汚染土壌からの放射性物質の抽出・回収と減容化に関する研究

柴田 慶一郎 (香川大学)

● 9月25日(月) 午後Ⅰの部 C会場
【15. 地盤改良】 15:15-16:50
座長: 小澤 一喜 (鹿島建設)

セメント処理土を用いた砂防構造物建設に関する基礎的研究

松井 宗廣 (朝日航洋)

土質安定処理を施した国頭マージの締固め特性および再流出抑制効果の検討

大坪 雅 (復建調査設計)

回転式破碎混合工法を用いた低品質な建設発生土の改良

手法の検討—締固めエネルギー及び仮置き期間が解きほぐし締固め土の強度・変形特性に及ぼす影響について—

近松 周平 (福岡大学)

セルローズを主成分とする微細粉体による高含水泥土の力学特性変化

澤村 康生 (京都大学)

高圧脱水固化処理した関門粘土の脱水特性および強度特性

豊里 亮喜 (九州大学)

短繊維を混合し安定処理した火山灰質粘性土の強度改善効果とその評価

工藤 宗治 (大分工業高等専門学校)

第2日目 2017年9月26日(火)

受付開始 8:30

一般発表

- 9月26日(火) 午前Iの部 A会場
【4. 処分場】 9:15-10:50

座長：遠藤 和人 (国立環境研究所)

管理型海面処分場埋立時の対策による保有水のpH上昇抑制効果

山崎 智弘 (東洋建設)

管理型海面廃棄物処分場の遮水基盤を貫通する杭を施工する際の廃棄物の連込み

喜古 真次 (東京理科大学)

海面埋立処分場の遮水層保護を目的としたタイヤチップの有効利用に関する研究

磯部 有作 (地層科学研究所)

海面処分場の早期廃止技術としての厚覆土と面集水層の適用性

前田 直也 (中央開発)

埋設排水材の目詰まり評価のための不飽和条件における土粒子浸食に関する考察

竹崎 聡 (国立環境研究所)

各種土質材料の放射線遮蔽性能に関する実験的研究

那須 郁香 (早稲田大学)

- 9月26日(火) 午前IIの部 A会場
【5. 焼却灰・石炭灰】 11:05-12:40

座長：肴倉 宏史 (国立環境研究所)

乾湿繰返し試験を用いた低強度石炭灰混合材料の耐久性評価手法の提案

池田 哲朗 (福岡大学)

2種類の石炭灰混合材料の力学特性と耐久性に関する検討

豊永 麻依 (福岡大学)

エージング石炭灰からの重金属類溶出特性

村田 博一 (清水建設)

重金属類を含む焼却主灰造粒固化物の長期安定性評価に関する検討

川端 淳一 (鹿島建設)

一般廃棄物焼却灰を有効利用した道路路盤材の長期安定性

平尾 孝典 (栗田工業)

焼却主灰のオンサイト安定化促進処理と土木資材化の検討

久保田 洋 (フジタ)

- 9月26日(火) 午後Iの部 A会場
【6. スラグ】 13:40-15:15

座長：佐藤 靖彦 (西松建設)

ジオグリッド補強土壁に対するクリンカアッシュの適用性に関する実験的検討

内川 浩樹 (山口大学)

フェロニッケルスラグ混合土の強度・変形特性

福味 尊 (福岡大学)

自然砂混合した高炉水砕スラグの強度特性

坂田 智美 (九州大学)

製鋼スラグを混合した木くずの地盤材料としての特性

吉川 友孝 (東京理科大学)

製鋼スラグと碎石副産物の混合によるアスファルト廃材の強度改善方法の検討

茂木 大馬 (佐賀大学)

粘性土を用いた転炉スラグ混合土のせん断および膨張特性に及ぼす配合条件の影響

山中 光一 (日本大学)

● 9月26日(火) 午後IIの部 A会場

【7. 有機質材料】 15:30-17:05

座長：乾 徹 (京都大学)

間伐材や林地残材などの未利用木質破砕材を活用した新しい木質舗装の特徴とその評価

吉村 優治 (岐阜工業高等専門学校)

北海道北部の泥炭地盤における建設発生土のエネルギー資源としての活用とリサイクルモデルの提案

荒牧 憲隆 (北海道科学技術総合振興センター)

東日本大震災で発生した津波堆積物の分別土砂中の夾雑物混入率に関する文献調査

鴫田 稔 (アイコ)

強制腐朽をさせた竹チップ混合固化処理土の物理・力学特性

古賀 千佳嗣 (福岡大学)

粘土特性の違いに着目した解きほぐし竹チップ混合土の締固め力学特性

村尾 勇成 (福岡大学)

Evaluation to the Environmental Aspect of Bamboo Leaf Ash Addition in Cemented Bamboo Chips-Sand Soil Mixture

Sito Ismanti (Kyushu University)

● 9月26日(火) 午前Iの部 B会場

【11. 物質の存在形態】 9:15-10:50

座長：龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)

自然由来汚染土壤に含まれるヒ素の化学形態の解明

板橋 智彦 (東京農工大学)

顕微観察・結晶構造分析を駆使した汚染土壤中のヒ素の溶出挙動・形態変化の解明

上島 雅人 (国立環境研究所)

石灰岩の形成過程で見られる微細なネットワーク構造のSEM画像解析

大城 勇人 (琉球大学)

自然由来重金属等含有土の仮置き時を想定したCO₂曝露による不溶化における炭酸塩生成の可能性

江原 佳奈 (早稲田大学)

第四紀琉球層群に見られる特徴的な侵食形態とその物理学的・化学的特徴

崎山 浩考 (琉球大学)

砂岩表面に見られる微生物による剥離状風化とその特徴

岩崎 竜馬 (琉球大学)

● 9月26日(火) 午前IIの部 B会場

【12. 植生と浄化】 11:05-12:40

座長：加藤 雅彦 (明治大学)

産業廃棄物を有効活用した新たな環境に優しい藻場基盤材の開発

山本 健太郎 (西日本工業大学)

緑化土質材料の地盤環境がモンゴル乾燥地における薬用植物「カンゾウ」の生存に与える影響の重回帰分析

古川 全太郎 (九州大学)

上面ひも吸水による節水型灌水方法と塩害・緑化対策への適用

大嶺 聖 (長崎大学)

二次元型植生実験による効率的な六価クロム汚染土壌浄化に関する検討

森元 友紀 (九州大学)

屋外歩行施設の土系舗装に繁茂する雑草の要因分析

鬼塚 信弘 (木更津工業高等専門学校)

電磁探査と地中レーダー探査による間隙水イオン濃度の広域的測定手法

山本 清仁 (岩手大学)

● 9月26日(火) 午後Iの部 B会場

【13. 特性評価1】 13:40-15:15

座長：品川 俊介 (土木研究所)

上向流カラム通水試験と散水型カラム浸透試験による自然由来ヒ素を含む堆積物の溶出挙動の評価

乾 徹 (京都大学)

異なるカラム試験条件を利用した土壌からの無機物質等溶出機構の判別

井本 由香利 (産業技術総合研究所)

津波堆積物を想定した河川及び海底堆積物の拡散溶出特性の評価

眞鍋 磨弥 (京都大学)

地域特性による模擬津波堆積物を用いたヒ素等重金属類の吸着特性と潜在的危険保有量の推定

谷川 元治 (明治大学)

大阪平野における沖積粘土の自然由来重金属類の含有状況とその地球化学的特徴

伊藤 浩子 (地域地盤環境研究所)

2016年熊本地震による熊本地下水環境変化

福田 光治 (大成ジオテック)

● 9月26日(火) 午後IIの部 B会場

【14. 特性評価2】 15:30-17:05

座長：門間 聖子 (応用地質)

岩石中の重金属等の存在形態に着目した分析事例

橋本 綾佳 (ダイヤコンサルタント)

自然由来ヒ素を含む掘削岩・土砂中のヒ素形態とヒ素溶脱量との関係

鈴木 奨士 (明治大学)

堆積環境が異なる海成泥岩からのヒ素溶出機構の解明

鎌田 明秀 (明治大学)

土壌中での重金属類の挙動予測

山田 優子 (国際航業)

移流反応拡散系理論に基づいた3次元陥没孔形成シミュレータの開発 川上 凌梧 (琉球大学)

地盤環境工学分野における溶出試験の活用と課題—判定試験としてのバッチ試験の課題整理—

渡邊 保貴 (電力中央研究所)

● 9月26日(火) 午前Iの部 C会場

【16. ベントナイト1】 9:15-10:50

座長：大塚 義一 (奥村組)

砂層をベントナイト層で挟み込む三層遮水構造における吸水メカニズムおよび吸水量の水分拡散係数を用いた評価

尾崎 匠 (早稲田大学)

廃棄物処分施設における GCL 敷設技術に関する施工的研究

熊谷 浩二 (八戸工業大学)

JIS規格がない製品ベントナイトに対する相対的な品質評価 (モンモリロナイト含有量による絶対的な品質評価から派生するリスク)

水野 克己 (地域地盤環境研究所)

砂・Ca型ベントナイト混合土の製造法の違いによる粒状体形成と締固め性に関する考察

篠崎 由梨 (早稲田大学)

地盤の杭引抜孔を対象としたセメントベントナイト系充填材の適用性

橋本 功 (明石工業高等専門学校)

ベントナイト原鉱石の膨潤特性・透水係数の測定結果に基づく膠結作用による物理特性への影響評価

伊藤 大知 (早稲田大学)

● 9月26日(火) 午前IIの部 C会場

【17. ベントナイト2】 11:05-12:40

座長：渡邊 保貴 (電力中央研究所)

締固めた堆積軟岩の一次元膨潤変形特性に与える空気間隙率とモンモリロナイト含有率の影響

石塚 光 (早稲田大学)

水質の違いによるベントナイトの膨潤特性

市川 希 (福島工業高等専門学校)

塩化鉄水溶液および塩化銅水溶液がベントナイトの膨潤圧特性に与える影響

新納 格 (大阪府立大学工業高等専門学校)

地層処分施設内における温度・密度・飽和度を考慮したベントナイト緩衝材の力学特性

武藤 尚樹 (福島工業高等専門学校)

水分量の変化に伴うベントナイトの工学的特性への影響

西村 友良 (足利工業大学)

ベントナイトによる盛土浸透水低減および織布等による水みち解消を組合せたハイブリッド吸着層工法に関する基礎的検討

龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)

会場案内（長崎大学文教キャンパス）



一般発表：A-12～14 講義室（1階）

特別講演：文教スカイホール（4階）

懇親会：生協食堂（2階）

1日目：9月25日（月）

	A会場 (A-12講義室)	B会場 (A-13講義室)	C会場 (A-14講義室)
8:30	受付		
9:30	1 廃棄物地盤 中野正樹 (名大)	8 不溶化 三浦俊彦 (大林組)	
午前 I	休憩		
11:05	2 有効活用 1 佐藤研一 (福大)	9 浄化技術 隅倉光博 (清水建設)	
11:20	休憩		
12:55	昼食		
13:55	特別講演：「原子力災害と放射線リスク；チェルノブイリと福島の実験から」 山下俊一先生（長崎大学理事・副学長）@文教スカイホール（4階）		
15:00	休憩		
15:15	3 有効活用 2 田本修一 (寒地土研)	10 VOC・放射性物質 保高徹生 (産総研)	15 地盤改良 小澤一喜 (鹿島建設)
午後 I	セッション終了・移動		
16:50			
17:30	懇親会 @生協食堂2階		
19:30			

2日目：9月26日（火）

	A会場 (A-12講義室)	B会場 (A-13講義室)	C会場 (A-14講義室)
8:30	受付		
9:15	4 処分場 遠藤和人 (国環研)	11 物質の存在形態 龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)	16 ベントナイト 1 大塚義一 (奥村組)
午前 I	休憩		
10:50	5 焼却灰・石炭灰 肴倉宏史 (国環研)	12 植生と浄化 加藤雅彦 (明大)	17 ベントナイト 2 渡邊保貴 (電中研)
11:05	休憩		
12:40	昼食		
13:40	6 スラグ 佐藤靖彦 (西松建設)	13 特性評価 1 品川俊介 (土研)	
午後 I	休憩		
15:15	7 有機質材料 乾 徹 (京大)	14 特性評価 2 門間聖子 (応用地質)	
15:30	休憩		
午後 II			
17:05			